

後援会連絡所	〒323-0807 小山市城東3-14-5 0285-20-5000	発行責任者	津布久 正夫
ホームページ	<a href="http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/">http://homepage3.nifty.com/yamanoi-takashi/</a>	編集者	金田 正浩
メールアドレス	yamanoi.takashi@tvoyama.ne.jp	発行日	2012年7月6日

皆様より頂戴しております日頃からのご支援に対し、心より感謝申し上げます。

安全で安心な小山市を目指して取組んでまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

平成24年度第2回定例会が、6月7日から28日の日程で開催され、全議案が原案通り可決されました。

## 【6月議会での市政一般質問要旨】

### <小山市民病院について>

Q:平成23年度決算見込みについて

A:事業収益は前年比5.6億円減の49.83億円、事業費用は前年比1.65億円減の53.86億円で、事業収支は4億円の赤字となる。

Q:医師・看護師の確保の状況について

A:神経内科常勤医師・脳神経外科非常勤医師が各1名増員となり、今後、心臓血管外科非常勤医師・外科非常勤医師が各1名増員される予定である。

看護師は、正職員が7名減少したが、臨時職員を採用し、前年と同数の234名である。

Q:独立法人移行に向けた職員への説明について

A:これまでに説明会や勉強会を開催し、今年の1～2月には個別ヒアリングを10日間実施した。これまでの説明会等に706名が参加した。

Q:新病院長の経営改善に向けた考え方について

A:病院が期待される機能を発揮し、地域での役割を果たし、皆から信頼されることで、結果として経営改善がもたらされると考えている。

### <豪雨対策について>

Q:思川左岸河岸段丘の被害状況と対策について

A:崩落対策済のところもあるが、一部道路の場所で崩れやすい状態となっている。県が採択する補助条件もあるが、調整を図りながら県に要望していく。

Q:横倉新田地内における浸水対策について

A:これまでも大川支線水路の増水で水害の被害が出ており、対策として雨ヶ谷地内に9,500トンの調整池を設置した。

Q:扶桑団地における雨水排水対策について

A:扶桑団地の雨水はU字溝から暗渠に流れ込む形になっており、勾配の少ない場所で大雨時に暗渠に流れない時がある。水路の勾配等を調査して改善していきたい。

### <交通安全について>

Q:通学路の安全対策（通学路の見直し）について

A:保護者や地域の皆さんの協力を得て通学路の総点検を実施した。

今後、通学路の変更や見直しについて保護者や地域の方々と相談しながら進めていく。

Q:自転車の安全対策（子どもたちへの自転車運転免許証の発行）について

A:これまでも、市内の中学校で許可証の発行をしてきた。

今後、子どもたちに自転車運転免許証・パスポートの発行を検討していきたい。

Q:県道における自転車専用レーンの整備について

A:実施前に自治会、沿線の方々にお知らせしたと聞いている。市道について、整備可能か検討したい。



初めての対面式による一般質問



横倉新田地内での浸水

## 【トピックス】

### ＜小山駅中央自由通路が開通＞

平成15年6月議会の議員になって初めての市政一般質問において、小山駅に東西連絡通路を整備すべきと要望しました。

これは、小山駅周辺の東西にある商店街が、駅や宇都宮線によって分断され、思うような交流ができないことにより、以前のようにぎわいがなくなってしまったことを解消することが一つの目的です。もう一つは、小山市の発展に大きく貢献してきた企業・工場の多くは小山駅の東口にあり、小山駅へのアクセス改善が必要であると考えたからです。

お陰様で9年という時間はかかったものの、開通することができました。

小山駅周辺の活性化、企業誘致による工業の更なる発展を期待しています。



小山駅中央自由通路(駅東口)

### ＜教育施設整備調査委員会＞

昨年12月16日に委員会を開催し、委員長に選任されました。

この日の委員会では、市立体育館建設に関する報告があり、これまで最適地とされてきた小山総合公園の県南体育館南側は体育館が併設されること、駐車場不足、アクセス道路の渋滞などの理由で、市議会において賛同が得られないことが報告されました。

そこで、新たな候補地を選定し、委員会で再度検討すべきとの意見が出たために、事務局に候補地の洗い出しをお願いすることになりました。

そして、今年5月22日に委員会を開催し、市内の市有地4箇所、民有地9箇所が候補地として提示されました。その中から4箇所に絞り込み、各委員がそれぞれの団体に持ち帰り、意見をいただいた上で再度委員会を開催することになりました。

6月25日に委員会を開催し、4箇所に絞り込んだ中から、各団体の意見などを参考に、最適地としての1箇所を選定しました。委員会として最適地に選んだ場所は、KDDIに建設が決定した、新小山市市民病院に隣接する緑の健康づくりの森事業予定地内であり、その中の約1.88haとなりました。

今後は、教育委員会内での検討を行った後に、市議会へ説明し、了承が出れば建設地として決定されることとなります。

### ＜市民病院に入院＞

2月14日に体調不良のため、小山市市民病院を訪れ、消化器内科の小沢先生の診断を受けました。診察の結果は胆石（胆嚢結石症・総胆管結石症）で、胆嚢にできた胆石が胆嚢から零れ落ち、胆管を詰まらせて、胆汁の流れが悪くなったための痛みでありました。

同日、胆管にある結石を内視鏡で取り除き、鼻から管を入れて胆汁を体外に排出し、様子を見ました。その後、肝機能・ビリルビン（黄疸）の数値が下がった2月28日に胆嚢の摘出手術を受けました。そして、後日、再度胆管にこぼれていた結石を内視鏡で除去し、3月9日に退院することができました。

今回の入院治療によって、2月議会を欠席することとなり、議会関係者、市執行部および市民の皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。

体調も良くなりましたので、しっかりと議員活動に取り組んでまいりますので、よろしく願いいたします。

### ＜市政一般質問に対面式・一問一答方式を導入＞

今議会から永年の課題であった市政一般質問での対面式・一問一答方式が導入されました。

これは、議会改革として取り組んできたものであり、やっと実現したという気持ちがあります。特に一問一答方式は時間配分が難しく、しっかりと準備して行うことが必要であります。今後も、市民の皆さんにわかりやすい質問になるように勉強しながらやっていきますので、傍聴に来ていただければ幸いです。

## 【6月議会の議案から】

### ＜財産の取得＞

- ・新市民病院建設及び緑の健康づくりの森整備事業用地の取得  
市民病院建設予定地の取得のための議案が上程されました。

予定地：神鳥谷及び塚崎地内（面積：184,151.00㎡）

取得予定価格：327,788,780円

契約の相手方：KDDI株式会社、東日本電信電話株式会社



市民病院建設予定地